

# 「田んぼダム」の支援制度

## 多面的機能支払交付金

地域が共同で行う多面的機能を支える活動や、地域資源（農地、水路、農道等）の質的向上を図る活動を行う多面的機能支払交付金の活動組織等が、市町村が策定する水田貯留機能強化計画に基づき、田んぼダムに一定の要件（資源向上支払（共同）の交付を受ける田面積全体のうち5割以上等）を満たして取り組む場合に、資源向上支払（共同）に単価の加算（**田400円/10a**※）を行います。

### 農地維持支払

- 農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等
- 農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、地域資源の保全管理に関する構想の策定等



### 資源向上支払

- 水路、農道、ため池の軽微な補修、景観形成や生態系保全などの農村環境保全活動等
- 老朽化が進む水路、農道などの長寿命化のための補修等



※資源向上支払（共同）を5年間以上実施、または長寿命化のための活動に取り組む地区は田300円/10a  
※要件を満たす限り、加算措置は次期の事業計画期間においても適用

## 農業農村整備事業

農地の大区画化・汎用化等の基盤整備を行う農地整備事業等において、田んぼダムに一定の要件を満たして取り組む場合に、田んぼダムの導入を促進するための調査・調整活動や畦畔更新・排水口整備等について支援します。

- **主な事業**  
農業競争力強化農地整備事業、農地中間管理機構関連農地整備事業、農地耕作条件改善事業

※以下に示す助成の要件、対象地域、助成単価は、「田んぼダム」の取組支援を受けるための要件等を記載したものであり、本体事業実施の要件・対象地域等は別に定められており、事業ごとに異なりますので、要綱・要領等を確認してください。

- **助成の要件**
  - 田んぼダムの取組等を定めた水田貯留機能向上計画を策定すること。
  - 受益面積の50%以上で水田貯留機能の向上に向けた取組が実施または実施見込みであること。



### 対象地域

以下のいずれかの流域治水対策を実施する区域

- 流域治水プロジェクトが策定・公表された水系又は当該年度中に策定・公表される見込みの水系で実施するもの。
- 治水協定の締結が完了している水系又は当該年度中に締結される見込みの水系で実施するもの。
- 地方自治体が策定・締結する防災に係る計画・協定に位置づけられたもの又は当該年度中に位置付けられる見込みのもの

### 主な助成単価

工種	事業内容等	助成単価 (令和5年度単価)
畦畔更新	畦畔築立(バックル)	14.5万円/100m等
排水口整備	土工,附帯工(柵据付工)	4.0万円/箇所等
水田貯留機能向上支援 (条件改善推進費)	水田貯留機能向上に向けた地元調整に関する調査・調整活動	単年度当たり 300万円迄

### 「田んぼダム」の導入・効果発現に向けた支援



# 地域で取り組む「田んぼダム」

～ 田んぼの水をゆっくり流すことで、減らせる水害があります～

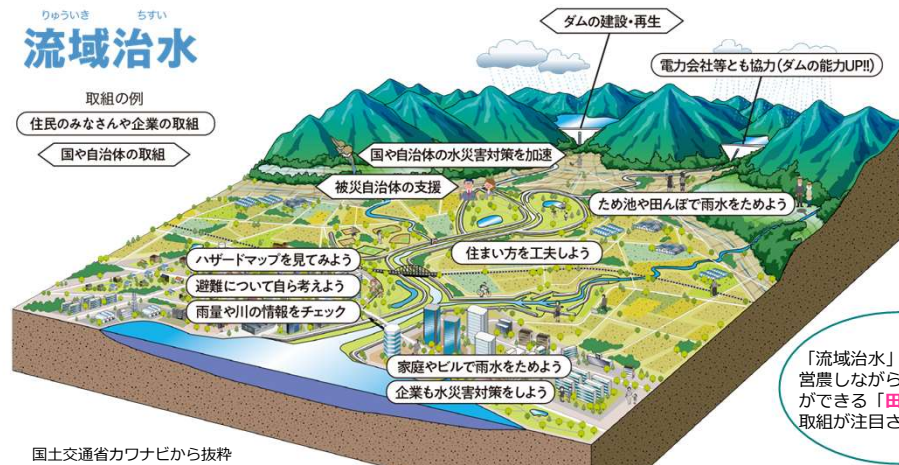
令和5年4月 千葉県



地域で工夫しながら  
取り組まれている  
「田んぼダム」

## 流域治水とは

気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化等を踏まえ、堤防の整備などの従来の治水対策をより一層加速するとともに、集水域から氾濫域にわたる流域に関わるあらゆる関係者（国・県・市町村・企業・住民等）が協働して、水災害対策を総合的かつ多層的に取り組むものです。



「流域治水」の一つとして  
営農しながら取り組むこと  
ができる「田んぼダム」の  
取組が注目されています。



### 【問合せ】

#### ● 田んぼダムについて

千葉県農林水産部 農地・農村振興課 ☎043(223)2782 耕地課 ☎043(223)2859

#### ● 流域治水について

千葉県国土整備部 河川整備課 ☎043(223)3172

#### ● 田んぼダムの支援制度について

多面的機能支払交付金：各市町村農政関係課  
多面的機能支払交付金及び農業農村整備事業：  
千葉農業事務所 基盤整備課 ☎0436(21)0127  
印旛農業事務所 指導管理課 ☎043(483)1131  
海浜農業事務所 指導管理課 ☎0479(72)1559  
長生農業事務所 指導管理課 ☎0475(25)1143  
安房農業事務所 指導管理課 ☎0470(22)8641

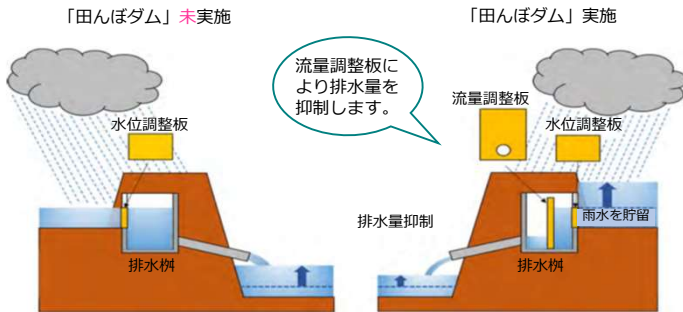
東葛飾農業事務所 指導管理課 ☎04(7143)4124  
香取農業事務所 指導管理課 ☎0478(52)9194  
山武農業事務所 指導管理課 ☎0475(54)1124  
夷隅農業事務所 指導管理課 ☎0470(62)2156  
君津農業事務所 指導管理課 ☎0438(22)6250

# 「田んぼダム」とは

## 「田んぼダム」の概要

「田んぼダム」は、水田が持つ貯水機能を利用して、大雨が降った際に一時的に水を貯め、時間をかけて排水することで、排水路や河川の水位上昇を抑え、洪水で溢れる水の量や範囲を抑制し、被害を軽減することができる取組で、営農しながら取り組むことができます。

### 田んぼダムを実施している水田の排水イメージ



(出典：農林水産省 農村振興局 整備部「田んぼダム」の手引き)

取組を実施している水田の排水路で効果が発揮されます。



(出典：農林水産省 農村振興局 整備部「田んぼダム」の手引き)

## 「田んぼダム」の仕組み

落水口に流出量を調整するための堰板や、小さな穴の開いた調整板などの器具を取り付けることで、水田に降った雨水を、時間をかけてゆっくりと排水することができます。そのため、一気に排水路や河川に水が流れ込むのを抑えることができます。

想定する降雨や落水口に合った流量調整器具が必要です。

### 機能分離型

- ・小規模な降雨では貯留せず、大規模な降雨を貯留します。
- ・機能一体型より短時間で排水できます。
- ・板を2枚設置できる排水樹または専用の器具が必要。
- ・小規模な降雨では貯留しないため、中干し期や稲刈り前などの水田を乾かす必要がある時期に流出量調整器具を設置していても、影響を小さくすることができます。

(出典：農林水産省 農村振興局 整備部「田んぼダム」の手引き)

### 機能一体型

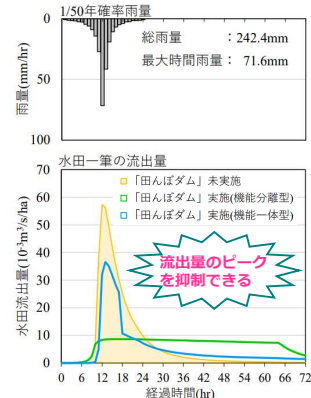
- ・小規模な降雨から雨水を貯留します。
- ・機能分離型より排水に時間がかかります。
- ・通常の排水樹にも設置できます。
- ・小規模な降雨でも雨水を貯留するため、中干し期や稲刈り前など水田を乾かす必要がある時期など、営農への影響が想定される場合は、一時的に外すことも必要となる場合があります。

排水樹がない水田では、排水管に穴やスリットを設けて流出量を調整することもできます。

(出典：農林水産省 農村振興局 整備部「田んぼダム」の手引き)

## 「田んぼダム」の効果

水田からのピーク排水量を抑制し、排水路や河川の水位上昇を抑制することで、排水路や河川からの浸水量や浸水面積を軽減する効果に繋がります。

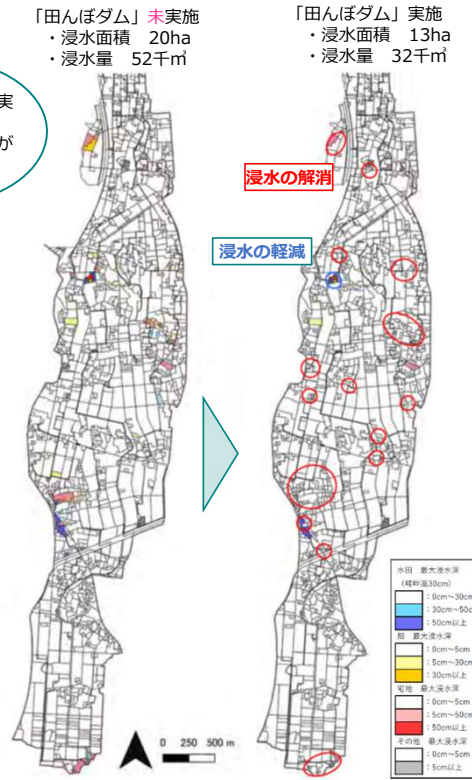


水田からの流出量抑制効果



排水路の水位上昇抑制効果

「田んぼダム」を実施している地域の様々な場所に効果があります。



シミュレーションによる浸水量や浸水面積の軽減効果 (栃木市)

(出典：農林水産省 農村振興局 整備部「田んぼダム」の手引き)

## 「田んぼダム」取組のポイント

### ① 合意形成と田んぼの選定

作物の生産に影響を与えない範囲で、農業者の協力を得て「田んぼダム」に取り組みます。

### ② 畦畔や排水樹の点検と補修

十分な高さ(30cm程度)のある堅固な畦畔が必要です。畦畔がやせている場合は、畦畔の再構築など補修をします。排水樹のつまりや破損の点検、補修を行います。



畦畔の再構築

畦畔塗り

### ③ 排水調整板の設置

営農への負担の少ない、水位調整等に手間がかからない器具を選定し、設置します。

●「田んぼダム」の機能をしっかり発揮させるには、畦畔塗りや草刈り作業など、日常の維持管理も欠かせません。「田んぼダム」に取り組んでいることを周知するなどし、地域のみんで取り組んでいきましょう。